

The 2 Chome Times 平成27年5月号

NO1のプレミアムストリートをめざして



NO204.

2015・5・25.

発行 神戸三宮センター街2丁目商店街振興組合 (tel331-3091) (fax333-8591)

2丁目タイムス5月号

編集：企画・商業振興部、編集長：芹澤邦明

http://www.centergai2.com E-mail:centergai2@nifty.com

★「第9回 Thanks おきなわ・ANA/SNA」で沖縄の皆さんとの親睦を図ってきました

「KOBE 夢・未来号・沖縄」プロジェクトで毎年多大なるご協力を頂いている沖縄の皆様、全日空 (ANA) さん、スカイネットアジア航空 (SNA) さんへ感謝する趣旨で、4月21日から2泊3日の旅程で「第9回 Thanks おきなわ・ANA/SNA」が開催され、神戸からは130名の皆様に参加されました。那覇市のパシフィックホテル沖縄で開催された「交流会」では、安慶田副知事、高良前副知事、嘉数元副知事、上原元副知事 (現沖縄観光コンベンションビューロー会長) をはじめとする沖縄県からのご協力者、ANA/SNA 関係者、総勢108名の方々との親睦を深めました。久利会長、安慶田副知事のご挨拶に続き、神戸側代表としまして岡口副市長による乾杯のご発声により、賑々しく開宴しました。



「ハワイアンフラ KOHANA」の皆様、「創作エイサー那覇太鼓」の皆様の競演！による、優しくまた力強い演舞パフォーマンスに引き続き、「抽選会」では、神戸ワインなど神戸ゆかりの品々を沖縄の方々へ、また泡盛など沖縄ゆかりの品々を神戸の当選者にお持ち帰り頂きました。続いて1月の「KOBE 夢・未来号・沖縄」のお別れコンサートでもお世話になった「うたばす」の皆様によるライブコンサートが宴に花を添え、沖縄、神戸参加者全員が一緒になって地元の踊り「カチャーシー」で大変盛り上がり

ました。全日空大阪支店、大和田副支店長のご挨拶で名残惜しい想いを抱きながら閉会となりました。次回の「交流会」がますます期待される素晴らしいひと時となりました。

二日目は「第2回夢・未来号杯」ゴルフコンペが「パームヒルズゴルフリゾートクラブ」で開催され、沖縄、神戸双方の参加で前夜に引き続き親睦を深めました。また、久利理事長が琉球放送ラジオ番組の収録に臨み、夢・未来号をはじめとする KOBE 三宮・ひと街創り協議会の活動についてお話ししてきました。



「交流会」をはじめ3日間ご参加いただきました皆様に改めて厚く御礼申し上げます。

★“阪神タイガースの歴史と今季の展望”

5月8日サンセンタープラザにて「人・街創り協議会」、ザ・ファースト合同の定例勉強会が行われました。今回の講師は阪神タイガースのオーナー坂井信也様をお招きしました。“阪神タイガースの歴史と今季の展望”というテーマで講演して頂きました。坂井オーナーは阪神電鉄の神戸三宮から奈良間の直通工事の際にご尽力された方で、三宮センター街とも深い関わりのある方です。阪神タイガースは創立80周年を迎え、読売ジャイアンツと人気を二分する球団です。歴史も古く1924年に甲子園球場が完成しタイガースは1935年に誕生しています。その後の長期間に亘って多くのスタープレーヤーを送り出し、プロ野球の歴史上でも特筆すべき天覧試合で巨人と対戦しています。ミスタータイガスと呼ばれる、藤村、村山、田淵、掛布選手などが大活躍し、1985年にリーグ優勝した時は記憶に残る掛布・バース・岡田選手の3連続を含むセリーグのホームラン記録が219本に至るなど、関西にタイガースフィーバーが吹き

荒れました。近年も金本、赤星、藤川など有名な選手が活躍した後を引き継ぎ、現在は鳥谷、能見、藤波選手など若い力がリーグ優勝に向けて日々精進しています。タイガースの優勝と景気は連動すると言われていそうです。優勝すべく我々も応援せねばなりませんね！坂井オーナーは「外国人選手の調子が今一つだが、辛抱強く復調を待たなければならぬ。難しい状態であるが若い力がどんどん出てくるのを期待している」と仰っておられました。センター街でのトラッキーとのパレードやトラ番記者に書かれたお話など気さくに話して頂き、多忙な中、貴重な公演を聞かせていただきました。坂井オーナー、本当に有難うございました。



★久利理事長、沖縄再訪へー

5月14日久利理事長とサンセンタープラザの北畑専務、中村部長が「KOBE 夢・未来号・沖縄」への多大な協力のお礼を込めて再度沖縄に向かいました。驚くべきことに多忙な翁長知事が直接お時間を取って頂き今後も神戸との交流に関して継続して行こうとの意欲を述べられ、一同大変感激したそうです。久利会長は沖縄県の協力を感謝し私達の街のストリートミュージアムにも収蔵されているガラス作家の家住利男さんの作品を寄贈し、今後も神戸と沖縄は手を取り合って一緒にやっていきたいと思いますとの想いを伝え、翁長知事からは「大変心強く、うれしい。本土と沖縄を繋いでほしい」との言葉を頂いたそうです。心と心の繋がり、日頃の忙しさの中で忘れがちな大切なことをあらためて思いを強くしました



★ワンランク上のまち感覚を伝える おとな旅・神戸 三宮センター街老舗ツアー

2013年からスタートした神戸のガイドツアーおとな旅・神戸をご存知ですか？神戸には、山と海、異国情緒豊かな街並みなど沢山の魅力があります。おとな旅・神戸では、そんな神戸のまちを、地元をよく知る市民ガイドが案内。2015年3月14日に三宮センター街でも老舗を巡るツアーが初開催され、創業100年を迎えた毛利マークの藤井さんがガイド役を務め、12名のお客様に「変わりゆく街の変わらない心意気」を感じてもらいました。2丁目ではマイスター大学堂、毛利マーク、ドンク三宮本店を案内しました。大変好評を頂き、6月と7月にも同様のツアーが実施される予定です。詳しくはおとな旅・神戸のホームページをご覧ください。



おとな旅・神戸公式ウェブサイト：<http://kobe-otona.jp/>

★ネパール大地震救援募金に御協力を！

もう既に多くの組合員様に御協力頂きましたネパール大地震救援募金ですが、この大事な浄財は神戸新聞事業団へ責任を持ってお渡しいたします。本当にありがとうございました。なお2丁目組合事務所では引き続き募金の受け入れを続行していますので、たまたま渡し忘れた方はいつでもお預りいたしますので、事務所までご連絡ください。 2丁目事務所 Tel.078-331-3091

★編集後記

掲載させて頂いた「おとな旅・神戸三宮センター街老舗ツアー」の記事の中で、藤井さんが使われた言葉「変わりゆく街の変わらない心意気」と言う言葉が大変印象に残っています。ある意味他の場所よりも、経済情勢や時勢に敏感で変化の速い私達の街ですが、この「変わらない心意気」があれば、変化の形は違っても決して間違った方向へは行かないのではないのでしょうか。ビジネスの前にまず人間として、社会との繋がりを大事にし、社会からお預かりしているこの街の空間の魅力を高めていくことができれば街全体の発展に必ず結びつくはずですよ。これからも「心意気」を胸にして頑張ってください！！